

「平和のつどい～被爆体験伝承講話」

蛭川中学校では、本年度、国立広島原爆死没者追悼平和記念館による被爆体験伝承者等派遣事業に申し込みました。今回広島より家族伝承者の方をお招きし、講話を聞く機会を設けます。戦争経験者の高齢化が進む中で、学校の授業だけでは伝えきれない平和の尊さを生徒たちが学ぶ機会にしたいと思っております。あわせて昨年より、生徒ボランティアが行ってきた折り鶴の披露と、取り組んできた生徒の思いの発表も行います。

■日時

令和6年7月2日（火曜日） 10時30分から

■場所

中津川市立蛭川中学校 体育館（中津川市蛭川1798番地1）

■参加者

生徒： 全校94人
保護者： 2名
講師： 國分 治海（くにわけ じかい）様
担当： 田口 寛（たぐち ひろし）

■活動内容

10:30～10:40 はじめの会
10:40～11:40 被爆体験家族伝承講話
11:40～11:55 感想交流・折り鶴ボランティアの取組発表
12:00～12:20 感想を書く（各教室）

■その他

- ・戦争体験者（被爆体験者）のお話を聞く初めての会である
- ・被爆者の直接の話ではないが、家族の方の話ということで生徒に訴えるものは大きいと考える
- ・生徒による折り鶴づくりは、地域の方が原爆パネルを展示してほしいという要望から行ったパネル展を機会に始まった
- ・以来、生徒による折り鶴づくりボランティアは、現在に至るまで続いている

お問い合わせ先

蛭川中学校 担当者：田口（教務主任）

電話：0573-45-2011